令和７年度北海道こどもの意見反映推進事業

フィードバック資料

「住み続けたい北海道に
するためには？」

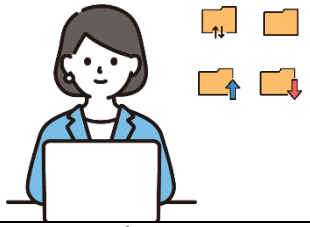
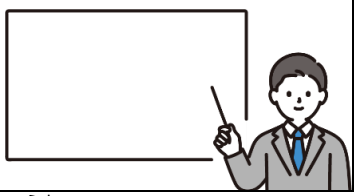
北海道総合政策部地域創生局地域戦略課

（１）　意見募集の概要

	対面	インターネットなど
い　つ	令和７年９月25日～11月26日	令和７年９月30日～12月５日
どこで	北海道内の４か所の学校	オンラインなど
だれに	生徒会に所属している人や、クラスの人など54名（意見：657件）	北海道に住んでいるすべてのこども・若者（意見：282件）
方　法	学校を直接訪問して、ファシリテーターと対話しながら、思ったことを付箋に書き出してもらう方法で意見を聴きました。	匿名のＷＥＢアンケートや、訪問した学校以外でも同じ取組をしてもらい、意見を聴きました。
設問１	あなたが住んでいる街の好きなところは何ですか？ 	
設問２	あなたは北海道（いま住んでいる街以外も含む）に住み続けたいと思いますか？住み続けたい/住み続けたくないと思う理由を教えてください。 	

（２）意見の検討方法

沢山の意見をもらったので、次のような方法で検討を行いました。

順番	内容
①	学校訪問やWEBアンケートで、意見をもらう。 ↓
②	もらった意見を、担当する係の人が全部読む。 ↓
③	似ている意見をグループごとに分ける。 ↓ 
④	分けたグループごとに、反映方法を検討する。 ↓
⑤	反映結果を資料にまとめて、ホームページで発表する。 

※グループごとに分けた意見の一覧は、こちらのHPで公開しています。

（URL：https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/r6iken.html）

（３）意見の反映先

みなさんから教えてもらった意見も踏まえて、

住み続けたい北海道となれるよう、

第３期北海道創生総合戦略を見直し、取組を進めていきます。

- 北海道創生総合戦略とは？

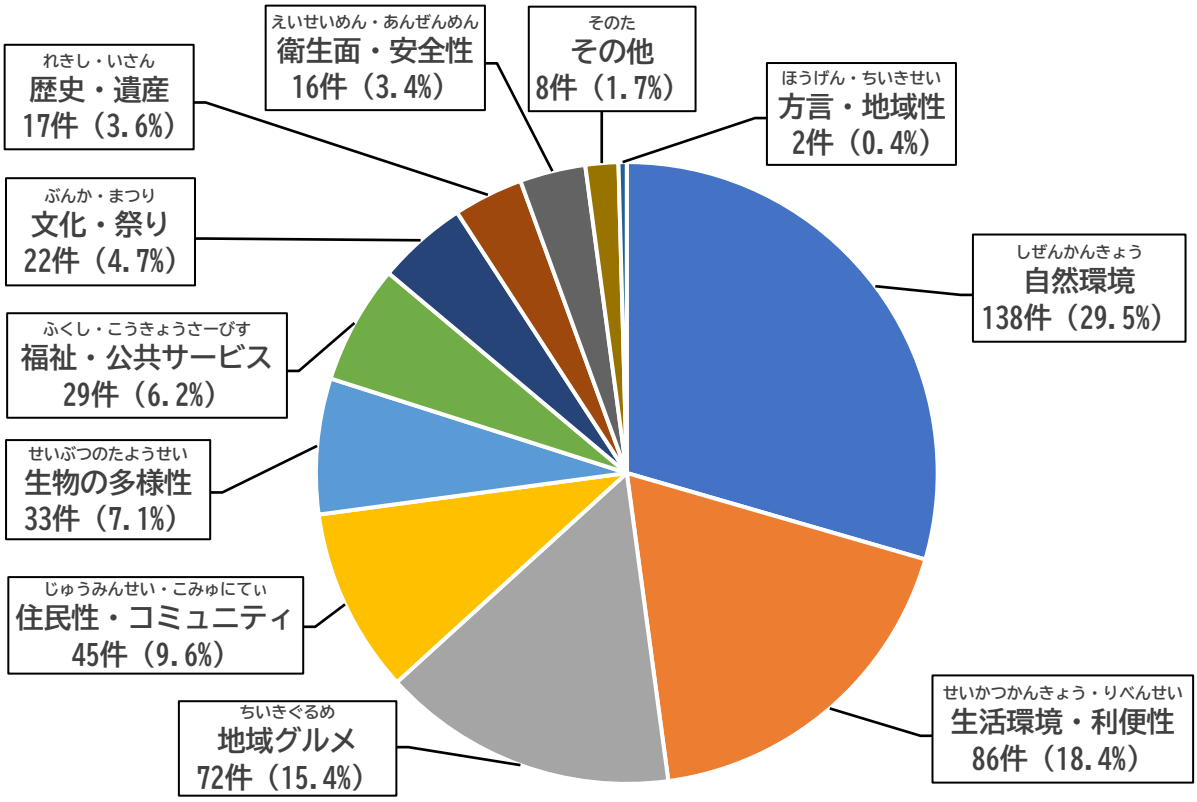
  人口が減るスピードを遅らせるための対策や、人口が減ってもみなさんが幸せに暮らしていけるようにするため、令和７年（2025年）から令和11年（2029年）までの５年間で、１人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創るための取組をまとめたものです。

  - 北海道創生総合戦略のページ

    https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/216638.html

（4）意見のポイントと活用方法

設問１：あなたが住んでいる街の好きなところは何ですか？



➢ みなさんの答えからわかったこと

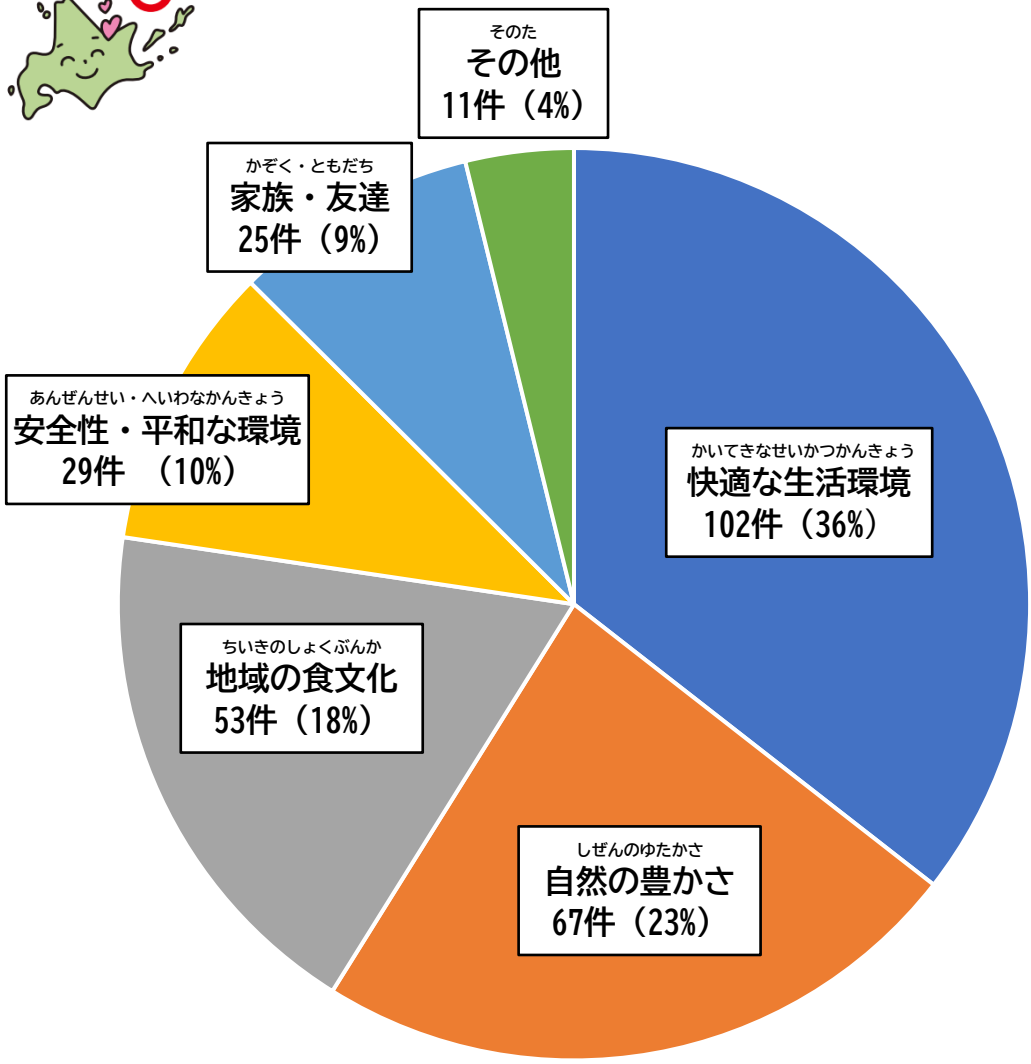
北海道の街には沢山の魅力があり、特に「自然環境」に魅力を感じている人が多いことがわかりました。

➢ 答えの活用方法

多くの人が北海道を好きでい続け、新たに多くの人が北海道を好きになるように、地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくるさまざまな取組を進めていきます。

設問２：あなたは北海道(いま住んでいる街以外も含む)に住み続けたいと思いますか？住み続けたい／住み続けたくないと思う理由を教えてください。

➢ 住み続けたい理由



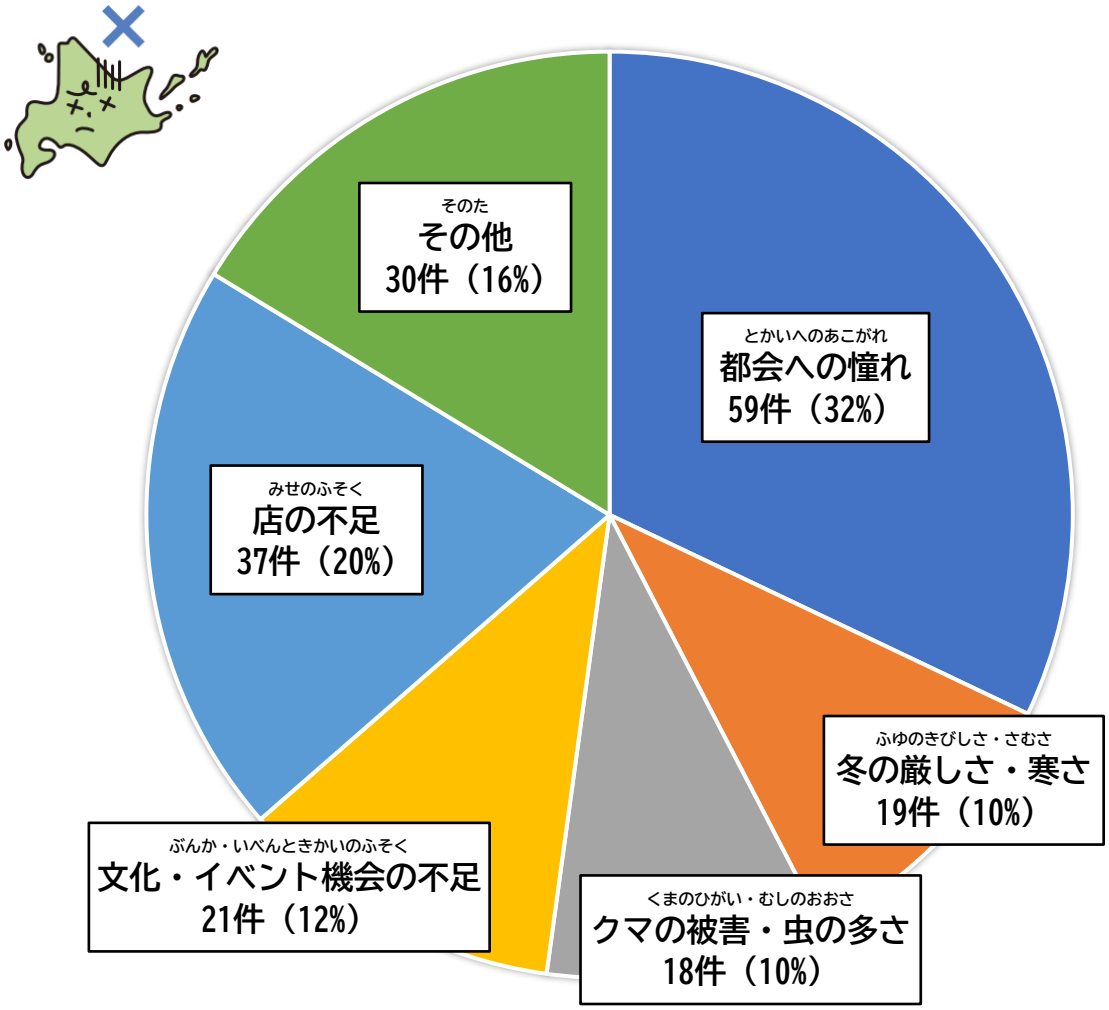
みなさんの意見のポイント	活用方法
快適な生活環境	
本州より暑くない 雪遊びが楽しい	北海道が持つ広大な大地と恵まれた自然などの環境の中、今後もみなさんが地域で安心して暮らし続けたいと思える地域づくりを進めていきます。
自然の豊かさ	
自然豊か、自然がいっぱい 空気がきれい	北海道が持つ広大な大地と恵まれた自然などの環境の中、今後もみなさんが地域で安心して暮らし続けたいと思える地域づくりを進めていきます。
地域の食文化	
食べ物がおいしい 北海道限定のもの、お菓子、食べ物がある	北海道の恵まれた食について、より多くの人に知ってもらうため、北海道産食品の価値を高めることや、販売先の拡大など、さまざまな取組を進めていきます。

みなさんの意見のポイント	活用方法
安全性・平和な環境	
治安が良い	治安の良さを保っていくため、「安全・安心な日常の確保」などの取組を進めていきます。
台風が来ない	台風などの自然災害が起こっても、道民のみなさんの生命や財産を守るため、「強靭な北海道づくり」や「防災体制の構築と防災教育の推進」などの取組を進めていきます。
家族・友達	
家族や友達がいる	家族、友達、ペットと安心して住み続けられるように、「地域コミュニティの維持」や「医療・福祉の充実」など、さまざまな取組を進めていきます。
ペットと離れたくない	

設問２：あなたは北海道(いま住んでいる街以外も含む)に住み続けたいと思いますか？

住み続けたい／住み続けたくないと思う理由を教えてください。

➢ 住み続けたくない理由



<table>
<tr><th>みなさんの意見のポイント</th><th>活用方法</th></tr>
<tr><td colspan="2">都会への憧れ</td></tr>
<tr><td>都会に行きたい</td><td rowspan="2">都会への憧れは、若者が北海道から出て行ってしまう原因の１つと予想しています。北海道に住んでいても「１人ひとりの希望がかない、安心して暮らし続けられる」ように、さまざまな取組を進めていきます。</td></tr>
<tr><td>夢を叶えたい</td></tr>
<tr><td colspan="2">冬の厳しさ・寒さ</td></tr>
<tr><td>冬が厳しい、寒い</td><td rowspan="2">冬の寒さや長さなども考えた上で、「住み続けたいと思える環境づくり」が重要として、さまざまな分野で住民サービス機能の維持・確保に向けた取組を進めていきます。</td></tr>
<tr><td>冬が長いから住みたくない</td></tr>
<tr><td colspan="2">クマの被害・虫の多さ</td></tr>
<tr><td>クマの被害が多い、クマが怖い</td><td>ＩＣＴ技術を活用して、人とクマの活動エリアを分けるなど、地域に合わせた取組を進め、ヒグマ出没対策を強化していきます。</td></tr>
</table>

みなさんの意見のポイント	活用方法
蛾が多い、カメムシが多い	北海道には、虫など多くの動植物が生息しています。この多くの動植物（生物多様性）によって、豊かな自然環境がつくられており、私たち人間の生活に恵みをもたらしています。この恵みを今後も受け続けていくためには、この沢山の動植物を守っていくことが大切です。
文化・イベント機会の不足	
憧れの人、芸能人に会いたい 世界陸上を生で見たい	道内でもさまざまなイベントやスポーツ大会などが活発に行われるように、「北海道独自の自然・歴史や文化の発信」や「スポーツによる地域の振興」などの取組を進めていきます。
店の不足	
お店が東京より少ない 都会には珍しい食べ物がある	道内のお店や企業がより発展して、お店が増えたり、美味しい食べ物などの新商品を打ち出したりできるように、中小企業が発展し続けられるような取組や、地域の商業が活性化される取組などを進めていきます。